

「天気」第52巻 総目次

[数字は頁, () は号数を示す]

解 説

- 新しい観測のもたらすもの
……………廣田 勇…5~10(1)
- アンサンブル・カルマンフィルタ
—データ同化とアンサンブル予報の接点—
……………三好 建正…93~104(2)
- 衛星による成層圏オゾン層観測 (ILAS) プロジェクト
—2004年度藤原賞受賞記念講演—
……………笹野 泰弘…331~336(5)
- 金星大気のスーパー・ローテーション
—2003年度堀内賞受賞記念講演—
……………松田 佳久…337~345(5)
- 異常気象の謎を追って
—2004年度日本気象学会賞受賞記念講演—
……………木本 昌秀…439~448(6)
- 盛夏期における小笠原高気圧の形成メカニズム
—2003年度山本・正野論文賞受賞記念講演—
……………榎本 剛…523~531(7)
- 2004年度春季大会シンポジウム
「2003年日本の冷夏—異常気象をどこまで
理解・予測できるか」の報告
はじめに……………杉 正人…579~580(8)
1. 2003年の日本の夏の実況と予測
……………高野 清治…581~585(8)
2. 2003年夏の北半球ダブルジェット
……………前田 修平・佐藤 均
小林ちあき…586~590(8)
3. オホーツク海高気圧の成因と予測への鍵
……………中村 尚・深町 知宏…591~598(8)
4. ダイポールモードと日本の夏
……………山形 俊男・部辺羅諷訪人…599~603(8)
5. 北極振動と日本の夏
……………山崎 孝治・小木 雅世
立花 義裕…604~607(8)
6. 欧州熱波と日本の冷夏2003
……………木本 昌秀…608~612(8)
- 質疑応答と総合討論……………612~616(8)
- 簡略化した全球循環モデルを用いた対流圏
—成層圏結合系の内部変動に関する数値実験

- 2004年度山本・正野論文賞受賞記念講演—
……………田口 正和…667~673(9)
- 2004年度秋季大会シンポジウム
「極東域の温帯低気圧」の報告
はじめに……………永田 雅…733~735(10)
- 1-1. ジェットと高低気圧・前線の力学
……………伊賀 啓太…736~741(10)
- 1-2. 温帯低気圧と前線の構造と時間発展
—概念モデルにおける表現—
……………北畠 尚子…742~750(10)
- 1-3. 温帯低気圧の雲と降水
……………村上 正隆…751~759(10)
- 2-1. 寒候期における極東域の低気圧活動の特徴
……………中村 尚・三瓶 岳昭…760~763(10)
- 2-2. 寒候期海洋上の温帯低気圧の特徴
……………高野 功…764~767(10)
- 2-3. 梅雨前線上のメソ α 低気圧の特徴
……………田上 浩孝・新野 宏
柳瀬 亘・加藤 輝之…767~770(10)
- 風水害の時代的変遷と防災気象情報の発展
—2005年度藤原賞受賞記念講演—
……………倉嶋 厚…905~912(12)

論 文

- 気象庁のウィンドプロファイラ観測における
渡り鳥エコーの影響と対策
……………小林 健二・阿保 敏広
泉川 安志・河原 恭一
石原 正仁・若山 俊夫
松田 知也…11~23(1)
- 2001年10月10日佐原・鹿嶋に豪雨をもたらした
レインバンドの構造と維持機構
……………津口 裕茂・榎原 均…25~39(1)
- 日本付近で発達した Shapiro タイプの温帯低気圧
—前線形成の視点から見た事例解析—
……………津村 知彦・山崎 孝治…105~118(2)
- ヒートアイランド強度算定のための都市気温分布の
検討—ソウル (韓国) の例—
……………菅原 広史・池 東旭

遠峰 菊郎…119~128(2)	……………岩井 邦中・宮下恵美子…831~836(11)
レーダー・アメダス解析雨量を用いた太陽同期 衛星群5機並びに TRMM 衛星による降雨推定の ためのサンプリングシミュレーション ……………飯田 泰久・岡本 謙一 牛尾 知雄・沖 理子…155~162(3)	メソスケール気象モデルを用いた高解像度風況 シミュレーション—野間岬風力発電サイトを 対象として— ……………弓本 桂也・吉田 保衡 鶴野伊津志・内田 孝紀 大屋 裕二…837~843(11)
諏訪湖沿岸で冬季夜間の著しい低温時に発生する 気温変動現象 ……………大久保 篤・市川 寿 田中 強・河野 智一 藤部 文昭…227~234(4)	年輪幅より高知市の夏季平均日最低気温の 年次変動を復元する試み ……………武市 伸幸…913~918(12)
台風経路標準指数の提案—台風経路の 定量的分類と異常経路の客観的抽出に 関する研究— ……………松本 優子・中山 大地 松山 洋…347~357(5)	シンポジウム 第14回雲・降水国際学会参加報告 ……………藤吉 康志・他25名…41~44(1)
北陸地域における冬季雷の傾向と落雷発生環境 ……………藤沢 仰・川村 隆一…449~460(6)	球面上の偏微分方程式解についての 2004年国際ワークショップ報告 ……………佐藤 正樹・他9名…129~137(2)
短 報 2004年2月5日柏崎突風時にドップラーレーダーで 観測された降雪バンドと風の場 ……………中井 専人・石坂 雅昭 岩本 勉之・清水増治郎 山口 悟…163~170(3)	アジア-オセアニア地球科学会 (AOGS) 第1回大会・アジア太平洋水文水資源協会 (APHW) 第2回国際会議合同大会報告 ……………蔵治光一郎・他14名…171~185(3)
日本における雷頻度の時刻別経年変化 ……………藤部 文昭・山崎 信雄 勝山 税…235~239(4)	アンサンブル法に関するワークショップ参加報告 ……………榎本 剛・江守 正多 経田 正幸・野原 大輔 山根 省三…241~247(4)
雪結晶のカラー及び暗視野の顕微鏡写真 ……………油川 英明…359~362(5)	成層圏過程とその気候における役割 (SPARC) 第3回総会報告 ……………余田 成男・他10名…249~254(4)
山岳域における霧水中の化学成分にみられた 夏期のバックグラウンド黄砂の影響 ……………渡辺 幸一…533~538(7)	「東アジアにおけるメソ対流系と豪雨の 国際会議 (ICMCS-IV)」報告 ……………吉崎 正憲・他7名…363~368(5)
ウィンドプロファイラが捉えた台風第0416号の 風の場の変化 ……………山下 順也・石原 正仁…539~547(7)	第6回非静力学モデルに関するワークショップの 報告……………野田 暁・他7名…369~372(5)
2004年2月に北海道・岩見沢付近で発生した 雨水現象の特徴 ……………松下 拓樹・尾関 俊浩 西尾 文彦…675~680(9)	「激しい気象の短時間予測技術に関する 専門家会議」の報告 ……………山田 眞吾・他4名…373~379(5)
ダムの流量解析から算定した鳥海山における 12000 mm 以上の年降水量の年々変動, 1979~2003……………土屋 巖…681~684(9)	第8回ジョージメイソン大学輸送・拡散 モデリング会議出席報告 ……………山本 哲…461~467(6)
中部山岳地域の諸地点における気圧日変化	「風送ダストの気候影響に関する日中共同研究」に 係る「第4回 ADEC ワークショップ」報告 ……………山本 哲・他5名…469~474(6)
	第3回国際モンスーンワークショップ (IWM-III) 参加報告

……………松本 淳・他4名…685～690(9)
 第1回日本・中国・韓国気象学会共催
 国際シンポジウム報告
 ……………住 明正・他5名…845～849(11)
 3rd pan-GCSS (GEWEX Cloud System
 Study) の報告
 ……………藤吉 康志・他7名…851～857(11)

学会だより

【議事録および新入会員】

第33期第4回常任理事会議事録……………46～47(1)
 第33期第5回常任理事会議事録……………138～139(2)
 第33期第6回常任理事会議事録……………186～187(3)
 第33期第7回常任理事会議事録……………258～259(4)
 第33期第8回常任理事会議事録……………380～381(5)
 第33期第3回理事会議事録……………381(5)
 第33期第9回常任理事会議事録……………476～477(6)
 第33期第1回評議員会議事録……………477～485(6)
 第33期第10回常任理事会議事録……………548～549(7)
 第33期第4回理事会議事録……………549(7)
 2005年度総会議事録……………550～551(7)
 第33期第11回常任理事会議事録……………618～619(8)
 第33期第12回常任理事会議事録……………772～774(10)
 第33期第13回常任理事会議事録……………850～852(11)
 第33期第14回常任理事会議事録……………920～921(12)
 新入会員……………39(1), 139(2), 217(3), 239(4),
 372(5), 506(6), 567(7), 634(8),
 774(10), 849(11), 955(12).

【日本気象学会大会】

2005年度春季大会講演予稿集の申込みについて
 ……………146(2)
 2005年度総会について……………196(3)
 2005年度秋季大会「スペシャル・セッション」の
 テーマ募集……………216(3)
 2005年度総会議題……………277～296(4)
 2005年度春季大会プログラム……………297～326(4)
 大会受付のオンライン化と大会参加費・
 予稿集価格の引き上げについて……………416～417(5)
 2005年度秋季大会予稿集の申込について……………468(6)
 2005年度秋季大会の告示……………515～518(6)
 2005年度春季大会の報告……………568(7)
 2006年度春季大会の専門分科会の実施方式と
 コンビナー募集……………616～617(8)

2005年度秋季大会プログラム……………803～826(10)
 2006年度春季大会の告示……………949～954(12)

【例会・シンポジウム・講演会】

水資源学シンポジウム「国連水の日一気候変動が
 もたらす水問題」のお知らせ……………23(1)
 第42回アイソトープ・放射線研究発表会
 発表論文の募集……………24(1)
 第1回日本・中国・韓国気象学会共催の
 国際シンポジウムのお知らせ……………44(1)
 気象カレッジ入学募集中の案内……………45(1)
 月例会「第49回山の気象シンポジウム」の
 お知らせ……………118(2)
 第11回大気化学討論会のお知らせ……………217(3)
 極域・寒冷域研究連絡会のご案内……………240(4)
 第17回日本気象学会夏期特別セミナー
 (若手会夏の学校) 開催のお知らせ……………267(4)
 第1回日・中・韓気象学会共催の国際シンポジウム
 「東アジアにおける大気科学」のお知らせ
 ……………270(4)
 月例会「長期予報と大気大循環」のご案内と
 講演募集のお知らせ……………368(5)
 第39回夏季大学「新しい気象学」開講の
 お知らせ……………414～415(5)
 第3回天気予報研究会の開催と講演募集の
 お知らせ……………468(6)
 気象技術講習会開催のお知らせ……………475(6)
 第7回非静力学モデルに関するワークショップ
 開催のお知らせ……………494(6)
 第55回理論応用力学講演会の講演募集のお知らせ
 ……………532(7)
 第52回風に関するシンポジウムの開催案内と
 講演募集要領……………634(8)
 第39回夏季大学「新しい気象学」実施報告……………674(9)
 月例会「長期予報と大気大循環」の会場変更の
 お知らせ……………684(9)
 極域・寒冷域研究連絡会のご案内……………771(10)
 THORPEX 研究連絡会第2回研究集会の
 お知らせ……………786(10)
 第16回大気化学シンポジウムのお知らせ……………861(11)
 第3回天気予報研究会開催のお知らせ……………918(12)
 気象技術講習会(気象学の基礎)開催のお知らせ
 ……………944(12)
 気象専攻課程講習会(地震・津波・火山)開催の

お知らせ944(12)
 日本気象学会および関連学会行事予定
 ...70(1), 148(2), 218(3), 269(4), 418(5),
 510~511(6), 566~567(7), 649~650(8),
 720~721(9), 796~797(10), 844(11), 945(12)

[学会刊行物]

気象集誌第82巻
 第82巻第6号2004年12月目次と要旨.....71~79(1)
 第82巻2004年総目次.....80~86(1)
 気象集誌第83巻
 第83巻第1号2005年2月目次と要旨.....219~222(3)
 第83A巻2005年3月目次と要旨419~429(5)
 第83巻第2号2005年4月目次と要旨.....431~435(5)
 第83巻第3号2005年6月目次と要旨.....569~574(7)
 第83巻第4号2005年8月目次と要旨.....723~729(9)
 第83巻第5号2005年10月目次と要旨.....893~900(11)

英文レター誌 SOLA 第1巻2005年1~6月目次
657~658(8)
 英文レター誌 SOLA 第1巻2005年7月目次...722(9)
 英文レター誌 SOLA 第1巻2005年8月目次...786(10)
 英文レター誌 SOLA 第1巻2005年9月目次...843(11)
 英文レター誌 SOLA 第1巻2005年10月目次...943(12)

気象研究ノート第207号「雪片の形成と融解
 一雪から雨へ」 発刊のお知らせ.....56(1)
 気象研究ノート第208号「メソ対流系」 発刊の
 お知らせ660(8)
 気象研究ノート第209号「先端質量分析技術による
 反応性大気化学組成の測定」 発刊のお知らせ
798(10)
 気象研究ノート第210号「2003年日本の冷夏」
 発刊のお知らせ940(12)

[賞・奨励金関係]

2005年度山本・正野論文賞候補者の推薦募集...48(1)
 2005年度堀内賞候補者の推薦募集.....49(1)
 外部団体が主宰する賞への候補者推薦について
146(2)
 第22回井上学術賞・井上研究奨励賞受賞候補者の
 推薦募集254(4)
 2005年度日本気象学会賞・藤原賞の各受賞者決まる
255~257(4)

2005年度島津賞の候補者推薦募集および
 島津科学技術振興財団研究開発助成の募集
266(4)
 2005年度東レ科学技術賞および東レ科学技術
 研究助成の候補者推薦募集.....267~267(4)
 国際学術研究集会にかかわる補助金申請の
 募集のお知らせ486(6)
 2005年度「朝日賞」の候補者推薦募集538(7)
 2006年度女性科学者に明るい未来をの会「猿橋賞」
 受賞候補者の募集547(7)
 2006年度日本気象学会賞および藤原賞受賞
 候補者の推薦募集.....619~620(8)
 2005年度山本・正野論文賞の受賞者決まる
621~622(8)
 2005年度堀内賞の受賞者決まる.....623~625(8)
 2005年度日本気象学会奨励賞の受賞者決まる
626(8)
 (財)藤原科学財団「第47回藤原賞」
 受賞候補者の推薦募集876(11)
 2006年度日本気象学会奨励賞受賞候補者の
 推薦募集.....921~922(12)
 国際学術研究集会にかかわる補助金申請の
 募集のお知らせ930(12)

[隣接分野・その他]

第33期評議員について.....48(1)
 教育と普及委員の交代について.....49(1)
 英文レター誌「SOLA」創刊のお知らせ.....40(1)
 「日本地球惑星科学連合」の設立について
208~210(3)
 「日本地球惑星科学連合」が発足、初代評議会
 議長に廣田理事長が就任.....485~486(6)
 「SOLA」編集委員会からのお知らせ.....658(8)
 日本気象学会創立125周年記念行事についての
 お知らせ659(8)
 第33期役員・委員一覧.....775~779(10)
 役員候補者選挙と会員種別に関するお願い ...852(11)
 第34期役員候補者選挙の告示.....853~854(11)
 英文レター誌 SOLA の投稿・受付/
 審査・査読新システムの導入について948(12)
 1986年以前の気象集誌掲載論文の著作権の
 学会への委譲についてのお願ひ934(12)

支部だより

関西支部第3回例会のお知らせ……………67～68(1)
 東北支部気象講演会報告……………69(1)
 東北支部気象研究会報告……………69～70(1)
 2004年度九州支部発表会の報告……………247～248(4)
 関西支部第27回夏季大学「台風」開催のお知らせ
 ……………509～510(6)
 九州支部「気象教室」のお知らせ……………564(7)
 北海道支部「気象講演会」開催のお知らせ……………661(8)
 東北支部「気象講演会」と「気象研究会」開催の
 お知らせ……………799(10)
 北海道支部「気象講演会」の報告……………868(11)
 関西支部2005年度第1回例会について……………946～947(12)
 関西支部2005年度第2回例会について……………947～948(12)

事務局だより

「気象研究ノート」在庫案内……………60(1)
 住所の変更届け等に関するお願い……………118(2)
 2006年個人会費等の納入・会員種別の変更について
 ……………800(10)

編集委員会だより

「学位論文紹介」投稿のお願い……………272(4)
 ひまわり6号の運用開始に伴うカラム名の
 変更について……………710(9)

カラーページ

トンレサップ湖(カンボジア)に出現した下位
 蜃気楼……………遠藤 修一・塚脇 真二
 奥村 康昭……………3～4(1)
 巻積雲に出来た雲の穴
 ……………和田 光明・小池 克征……………153～154(3)
 コヒーレントドップラーライダーによる
 清川ダシ観測……………石井 昌憲・他11名……………329～330(5)
 現業用気象レーダーによるエコー3次元分布の
 紹介……………溝本 悟……………521～522(7)
 3次元走査型コヒーレントドップラーライダー
 による大気境界層の流れの可視化
 ……………藤吉 康志・山下 和也
 藤原 忠誠……………665～666(9)
 ライダーが捉えた2005年4月30日の仙台の
 黄砂現象……………杉本 伸夫・他8名……………829～830(11)

本だな

「新版 氷の科学」前野紀一 著
 ……………対馬 勝年……………147～148(2)
 「気候変動—多角的視点から」W.J. バロウズ 著,
 松野太郎 監訳, 大淵 済・谷本陽一・
 向川 均 訳
 ……………杉 正人……………149(2)
 「変わる富士山測候所」江戸川大学
 土器屋由紀子ゼミ 編
 ……………廣田 勇……………194(3)
 「UNIX/Windowsを使った実践! 気候データ解析」
 松山 洋・谷本陽一 著
 ……………渡部 雅浩……………215(3)
 「お天気まるわかり Book」山内豊太郎 監修
 ……………高橋 庸哉……………268(4)
 「志学数学」伊原康隆 著
 ……………廣田 勇……………565(7)
 「天気の100不思議」村松照男 著
 ……………木村 龍治……………627(8)
 「GPS理論と応用」B. ホフマン-ウェレンホフ・
 H. リヒテネガー・J. コリンズ 著,
 西 修二郎 訳……………小司 禎教……………697(9)
 「温暖化の<発見>とは何か」スペンサー・R・
 ワート 著, 増田耕一・熊井ひろ美 訳
 ……………杉 正人……………891～892(11)
 「楽しい気象観察図鑑」武田康男 著
 ……………宮内 誠司……………919(12)
 「世界海の百科図鑑—生態系・環境から地形・
 資源・保全まで」ジョン・パーネット 著,
 川口弘一・平 啓介 監訳
 ……………永山 隆治……………923(12)
 「雨の科学—雲をつかむ話」(気象ブックス015)
 武田 喬男 著……………村上 正隆……………941～942(12)

会員の広場

奨励賞を受賞して……………箕輪 敏行……………65(1)
 奨励賞を受賞して……………中村 直治……………66～67(1)
 2005年度総会で思ったこと
 ……………山本 哲……………558(7)

日々の天気図・今月の衛星画像

2004年11月……………50～52(1)
 2004年12月……………140～142(2)
 2005年1月……………188～190(3)

2005年2月	260~262(4)	小倉 義光	691~696(9)
2005年3月	382~384(5)	お天気の見方・楽しみ方(2): 南岸低気圧の発生	
2005年4月	488~490(6)	小倉 義光・加藤 輝之	
2005年5月	552~554(7)	高野 功	869~876(11)
2005年6月	628~630(8)		

日々の天気図・今月のひまわり画像

2005年7月	698~700(9)
2005年8月	780~782(10)
2005年9月	862~864(11)
2005年10月	924~926(12)

気候情報

2004年11月の日本の天候	53(1)
2004年11月の大気大循環と世界の天候	54~55(1)
2004年12月の日本の天候	143(2)
2004年12月の大気大循環と世界の天候	144~145(2)
2005年1月の日本の天候	191(3)
2005年1月の大気大循環と世界の天候	192~193(3)
2005年2月の日本の天候	263(4)
2005年2月の大気大循環と世界の天候	264~265(4)
2005年3月の日本の天候	385(5)
2005年3月の大気大循環と世界の天候	386~387(5)
2004年の大雨・2004年の台風	388~404(5)
2005年4月の日本の天候	491(6)
2005年4月の大気大循環と世界の天候	492~493(6)
2005年5月の日本の天候	555(7)
2005年5月の大気大循環と世界の天候	556~557(7)
2005年6月の日本の天候	631(8)
2005年6月の大気大循環と世界の天候	632~633(8)
2005年7月の日本の天候	701(9)
2005年7月の大気大循環と世界の天候	702~703(9)
2005年8月の日本の天候	783(10)
2005年8月の大気大循環と世界の天候	784~785(10)
2005年9月の日本の天候	865(11)
2005年9月の大気大循環と世界の天候	866~867(11)
2005年10月の日本の天候	927(12)
2005年10月の大気大循環と世界の天候	928~929(12)

天気教室

高等学校における気象モデルをルーチン運用した 気象情報システム	
坪田 幸政・吉田 優 増田 有俊	495~500(6)
お天気の見方・楽しみ方(1) 序章	

気象業務の窓

防災情報提供センターの紹介		
島津 好男	705~708(9)	
気象庁に地球環境・海洋部が充足しました		
気象庁地球環境・海洋部	709~710(9)	
ひまわり6号運用開始	木川誠一郎	877~880(11)
紫外線情報の提供開始について		
安達 正樹	931~934(12)	

WCPの窓

気候と雪氷圏(CliC)第1回国際科学会議参加報告	
大畑 哲夫・他10名	711~719(9)
SPARC Polar Stratospheric Cloud Assessment (SPA) キックオフ会議参加記	
中島 英彰	787~790(10)

研究会報告

2003年秋季極域・寒冷域研究連絡会の報告	
山崎 孝治・他11名	57~59(1)
第16回日本気象学会夏期特別セミナー (若手会夏の学校)の報告	
第16回夏の学校実行委員会	195~196(3)
第23回「メソ気象研究会」の報告—台風と それに伴うメソシステム—	
坪木 和久・他11名	197~202(3)
第24回「メソ気象研究会」の報告—集中豪雨の メカニズム・予測可能性に迫る	
加藤 輝之・他4名	203~207(3)
2004年春季極域・寒冷域研究連絡会の報告	
山崎 孝治・他13名	501~505(6)
2005年度春季大会専門分科報告	
講演企画委員会	559~564(7)
第1回地球観測衛星研究連絡会の報告	
早坂 忠裕・他3名	635~642(8)
第2回天気予報研究会の報告	
山岸米二郎・他17名	643~649(8)
第7回非静力学モデルに関するワークショップの 報告	
新野 宏・他6名	935~939(12)

質疑応答

気温の変化が二酸化炭素の変化に
先行するのはなぜ? ……河宮未知生…507~508(6)

情報の広場

APCN から APCC へー第3回 APCN Scientific
Advisory Committee の報告ー
……………住 明正…61~63(1)
2003年台風第14号の記録ー忘れるな大災害の教訓ー
……………北村 雅仁…211~214(3)
JICA 気象学集団研修30年
……………佐藤千鶴子…405~413(5)
成層圏プラットフォーム研究開発と運用に
必要な気象予測技術について
……………君野 珠宏・及川 博史…791~795(10)
「みかんの里」三ヶ日町の気象観測システム
……………貞松 宏和…881~884(11)
「第1回 THORPEX 研究会」報告
ー中期予報の精度向上にはどのような知見が必要
か。また何ができるのかー
……………大淵 済・榎本 剛…885~889(11)

学位論文紹介

2004年度……………651~656(8)

新刊図書案内

56(1), 137(2), 223(3), 273(4), 362(5)
513(6), 568(7), 660~661(8), 721(9)
797(10), 890(11), 942(12)

情報 File 一覧表

気象庁研究時報56巻3-4号合併号の内容案内 ……45(1)
人間一生活環境系国際会議 International
Conference on Human-Environment
System (ICHES'05) のお知らせ……………63(1)
ナウキャストと短時間予報に関する世界天気
研究計画 (WWRP) 国際シンポジウムの
ご案内……………64(1)
第46回科学技術映像祭入選作品発表会 ……210(3)
平成17年度宇宙科学研究助成 (国際研究会
参加費) 候補者募集 ……214(3)
教員 (東京大学大学院理学系研究科地球惑星
科学専攻) 募集のお知らせ……………223(3)
第2回量的降水予測と水文に関する

国際シンポジウムのご案内……………234(4)
「第1回気象庁数値モデル研究会」開催の
お知らせ……………270~271(4)
教員 (名古屋大学大学院環境学研究所
地球環境科学専攻) 公募のお知らせ……………271(4)
トヨタ財団2005年度研究助成の公募……………272(4)
測候時報第71巻第2号・第3号・第4-6号合併号
及び気象庁研究時報56巻5-6号合併号の内容案内
……………274(4)
教員 (京都大学防災研究所) 公募のお知らせ
……………275(4)
「気象に関する懸賞論文」募集のご案内……………346(5)
「サイエンスキャンプ2005」参加者募集……………358(5)
日産科学振興財団2005年(平成17年)度
「理科・環境教育助成」の募集のお知らせ…430(5)
第28回極域気水圏シンポジウム開催のご案内
……………448(6)
平成18年度地球環境フロンティア研究センター
研究員等公募のお知らせ……………460(6)
日本証券奨学財団 平成17年度研究調査助成の
募集……………475(6)
“Workshop on High Resolution Atmospheric
Simulations and Cooperative Output Data
Analysis” 開催のお知らせ……………487(6)
東京大学海洋研究所附属国際沿岸海洋センター
利用研究会「台風のライフサイクル:
発生から温低化まで」のご案内……………487(6)
科学技術分野の文部科学大臣表彰 (科学技術賞
および若手科学者賞) 受賞候補者の
推薦募集……………500(6)
平成17年度気象研究所研究活動報告会開催の
お知らせ……………505(6)
第2回「日本学術振興会賞」受賞候補者推薦要項
ー優れた若手研究者の顕彰・支援ー……………512(6)
平成17年度 (第27回) 沖縄研究奨励賞の推薦募集
……………531(7)
教員 (九州大学応用力学研究所) 公募のお知らせ
……………575(7)
第8回大学婦人協会「守田科学研究奨励賞」
受賞候補者募集……………642(8)
日本科学協会「平成18年度笹川科学研究助成」の
募集……………659(8)
測候時報第72巻第1号及び気象庁研究時報
第57巻第1号の内容案内……………696(9)

「天気」第52巻 総目次

教員（筑波大学計算科学研究センター）公募の お知らせ ……………704(9)	「メソ気象と台風に関する国際会議」 への発表の呼びかけ ……………901(11)
「炭素循環および温室効果ガス観測ワークショップ」 開催のお知らせ ……………708(9)	測候時報第72巻第2号及び気象庁研究時報 第57巻第2号の内容案内 ……………955(12)
(財)日産科学振興財団2005年(平成17年)度 「学術研究助成」の募集……………722(9)	
ウインター・サイエンスキャンプ参加者募集 ……………795(10)	
環境省「地球環境研究総合推進費」18年度 新規研究課題の公募について ……………799(10)	
教授（名古屋大学大学院環境学研究科 地球環境科学専攻）公募のお知らせ ……………801(10)	
第37回(平成18年度)三菱財団自然科学 研究助成の募集 ……………880(11)	
	その他
	「天気」投稿および内容案内 ……………87～89(1)
	今年お世話になったレフェリーの方々 ……………912(12)
	編集後記……………90(1), 150(2), 224(3), 275～276(4), 436(5), 514(6), 576(7), 662(8), 729～730(9), 801～802(10), 902(11), 956(12)
	訂正 ……………137(2)
	「天気」第52巻総目次 ……………(i)～(viii)(12)